

総務大臣

片山 善博 様

要 望 書

福島県いわき市長

渡辺 敬夫

日頃、市勢伸展のため、何かと御支援・御協力を賜り、心から感謝を申し上げます。

さて、本市は、去る3月11日の東日本大震災により、市内各所で大地震・大津波による甚大な被害を受け、更には、翌日からの福島第一原子力発電所に関わる度重なる事故に加え、4月11日、12日の余震により、市民の不安は大きなものとなっております。

この大震災に対し、私たち「いわき市民」は、力を合わせ、懸命に、生活再建そして「愛するふるさと」の再生に取り組んでまいりました。

さらに、去る6月1日には、「いわき市東日本大震災復興本部」を設置したところであり、今後は、「オールいわき」体制により、市民の「安全・安心を最大限確保すること」「震災前以上に活力を備えたまちを創造すること」を目指して、歩みを進めてまいりたいと考えております。

つきましては、こうした状況を御賢察の上、次の事項について特段の御支援を賜りますようお願い申し上げます。

1 災害復旧・復興に要する経費について、地方の負担が一切発生しない、全面的な財政支援措置

- ① 災害復旧・復興に要する経費について、地方の負担が発生しないよう、全面的な財政支援措置を講じていただきたい。
- ② 国においても補正予算の編成と市町村への情報提供に速やかに取り組んでいただきたい。
- ③ 市民が活用する市民会館やいわき芸術文化交流館アリオス、市立集会所などの施設や設備の補修等に要する経費について、財政的な支援をお願いしたい。
- ④ 自治会・町内会等が所有する集会施設の補修等に市が助成した経費について、財政的な支援をお願いしたい。
- ⑤ 市民生活に密着した行政サービスを提供する庁舎（本庁舎、東分庁舎、支所、市民サービスセンター）の施設や設備の補修等に要する経費についての財政的な支援をお願いしたい。

2 本市の災害対策、復旧、復興への支援

- ① 「二重ローン」問題について、震災前の債務に係る免除措置や自己破産手続の緩和、破産後も借り入れができるよう必要な法改正や制度の創設をお願いしたい。
- ② 現在の被害状況を鑑み、固定資産税の平成24基準年度評価替は行わず、延長等の特例措置を講ずることをお願いしたい。
- ③ 被災地区のテレビ共同受信施設の復興にあたり、地区住民の負担軽減を図るための補助制度の拡大をお願いしたい。
- ④ インターネット等による誹謗、中傷及び虚偽の風説の流布に対する規制、取締りを強化していただきたい。